

補助事業番号 19-1-023

補助事業名 平成19年度生活習慣病の一次予防としての肥満対策のための調査研究及び啓発普及事業

補助事業者名 社団法人日本栄養士会

## 1. 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

#### ア. 指導者向け事業

「生活習慣病の予防のための健診・保健指導に関する企画・評価研修」

本研修は、被保険者の特性を理解し、レセプトや健診等のデータ分析結果に基づき、集団特性・地域課題の明確化と、取組の優先順位の決定から事業企画に至る手法と実施結果の評価の手法について学ぶことを目的として開催した。

#### イ. 研究事業

「メタボリックシンドローム予防のための栄養指導の具体的なあり方」の研究

平成20年度から「生活習慣病予防のための特定健診・特定保健指導」を医療保険者が実施することとなり、糖尿病等生活習慣病の有病者・予備群を25%減少させることを政策目標として掲げられた。この目標達成に向けては、確実かつ効果的な健診・保健指導を実施していくことが必要であり、特に、保健指導においては、エネルギー収支のバランスを適正化し、メタボリックシンドロームからの脱却をめざした栄養指導が欠かせない。

そこで、実施直前の行政機関における栄養指導体制等を調査し今後の対策を探るとともに、生活習慣病予防に関する事業の有効事例を収集し、行動変容につながる栄養指導の実践的教育手法の研究及び開発を目的として実施した。

#### ウ. 一般国民向け事業

メタボリックシンドロームを中心に生活習慣病予防を図るため、国民の理解と予防や改善に対する意識の高揚と、幼児期からの生活習慣病予防を目指し、啓発普及活動及び食育推進のための啓発普及用媒体を作成することを目的として実施した。

### (2) 実施内容

#### ア. 指導者向け事業

「生活習慣病の予防のための健診・保健指導に関する企画・評価研修」

特定健診・保健指導の企画・運営・評価に携わる行政機関や健康保険組合及び人材育成を担う教育研究機関に勤務する管理栄養士等に対して、全国6ブロック7会場において、講義・事例発表・グループワークを各会場2日間日程で実施した結果、1,576名が研修を修了した。

#### イ. 研究事業

「メタボリックシンドローム予防のための栄養指導の具体的なあり方」の研究

都道府県、市町村等の栄養指導体制に関する調査を実施し、生活習慣病予防にかかる指導体制整備のための基礎情報を得られた。さらに生活習慣病有効事業事例や保健指導教育モデル、教材等を作成した。

ウ. 一般国民向け事業

中・高齢者を対象とした生活習慣病年代に対する講演会の開催や子供とその親に対する啓発普及用媒体を作成した。

## 2. 予想される事業実施効果

特定健診・保健指導をはじめとした生活習慣病予防の体制整備や、それを担う人材育成ができたことに加えて、今後は、作成した教育モデルや事例情報、指導用教材等を活用し、より効果的な人材育成が可能となる。

さらに、国民向け事業の実施や媒体作成により、国民すべてに対するアプローチが可能となる。

## 3. 本事業により作成した印刷物

- ・管理栄養士（栄養士）のための特定健診・特定保健指導用教材
- ・啓発普及用媒体「きらきら笑顔でたのしい食事」（リーフレット）
- ・生活習慣病の予防のための健診・保健指導に関する企画・評価
- ・研修テキスト

## 4. 事業内容についての問い合わせ

団体名：社団法人 日本栄養士会

住所：101-0001

東京都千代田区神田神保町 1-39

代表者名：会長 中村 丁次（ナカムラ テイジ）

担当部署：無し

担当者名：事務局長 八鍬 志郎（ヤクワ シロウ）

電話番号：03-3295-5151

F A X：03-3295-5161

E-mail：[jda-jimu@dietitian.or.jp](mailto:jda-jimu@dietitian.or.jp)

U R L：<http://www.dietitian.or.jp/>